

# Press Release



2017年3月24日  
トランスコスモス株式会社

## トランスコスモス、BPO 拠点「BPO センター熊本」を拡大 事業拡大により約 240 席を増設

トランスコスモス株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長兼 COO:奥田昌孝、証券コード:9715、以下、トランスコスモス)は、BPO 事業拡大に伴い、サービス拠点である「BPO センター熊本」の増設を決め、本日、立地協定調印式を行いました。増設したセンターでの業務開始は7月を予定しています。

トランスコスモスは、2008年12月にBPO センター熊本を開所して以来、食品業界向け受発注サービスやセールスバックオフィス業務を中心としたBPO サービスを提供してきました。今回の増設により、200人の新規採用を計画しており、全体として930席規模の業務体制を構築します。この席数は、BPO 事業における国内最大級の規模です。また、BPO センター熊本は、2016年2月に働きやすい労働環境を備えたモデル事業所として、熊本県が認定する「ブライ企業」に選出されるなど、地域とのエンゲージメントを重視する姿勢が高く評価されています(<http://www.trans-cosmos.co.jp/company/news/160303.html>)。

トランスコスモスは、今後も、お客様企業のBCP(Business Continuity Plan)やコスト最適化などの要望に応えるとともに、雇用創出を通じて熊本県の活性化・発展に寄与することで、震災復興支援に取り組んでいきます。

今回の増設にあたり、熊本県知事 蒲島郁夫(かばしま いくお)様より以下のコメントをいただいています。

「トランスコスモス株式会社のアウトソーシングの拠点施設である「BPOセンター熊本」を増設していただく事に対し、御礼申し上げます。今回の増設により、貴社のBPO事業において国内最大規模のセンターになると伺っており、大変嬉しく思います。貴社には平成20年の同センター開設以降、本県の雇用拡大と地域経済の発展に貢献していただいております。昨年2月には、従業員の満足度の高さ、安定した経営状況から、「働く人がいきいきと輝き、安心して働き続けられる企業」として、本県のブライ企業にも認定させていただきました。今回の貴社の増設は、昨年4月に発生した熊本地震から創造的復興を目指す本県にとって、県民の方々に元気を与え、更なる活力に繋がるものと大変期待しております。」

熊本市長 大西一史(おおにし かずふみ)様より、以下のコメントをいただいています。

「今回の貴社による事業拡張は大変意義深く、市民の新たな雇用機会の創出に繋がり、熊本地震からの復興へ大きく弾みをつけるものとして喜びを感じています。本市としましても、貴社に円滑な事業を展開していただけるよう、今後も熊本県との強固な連携のもと、出来る限りのサポートを行い、熊本の復興に向け一緒に歩みを進めていきたいと考えております。」

### ■BPO センター熊本 概要

名称: BPO センター熊本  
所在地: 熊本県熊本市中央区辛島町  
延床面積: 約 4,075 m<sup>2</sup> (増設部分は約 1,160 m<sup>2</sup>)  
席数: 約 930 席 (増設部分は約 240 席)

※トランスコスモスは、トランスコスモス株式会社の日本及びその他の国における登録商標または商標です  
※その他、記載されている会社名、製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です

#### (トランスコスモス株式会社について)

トランスコスモスは 1966 年の創業以来、優れた「人」と最新の「技術力」を融合し、より価値の高いサービスを提供することで、お客様企業の競争力強化に努めて参りました。現在では、お客様企業のビジネスプロセスをコスト削減と売上拡大の両面から支援するサービスを、アジアを中心に世界 31 カ国・171 の拠点で、オペレーショナル・エクセレンスを追求し、提供しています。また、世界規模での EC 市場の拡大にあわせ、お客様企業の優良な商品・サービスを世界 49 カ国の消費者にお届けするグローバル EC ワンストップサービスを提供しています。トランスコスモスは事業環境の変化に対応し、デジタル技術の活用でお客様企業の変革を支援する「Global Digital Transformation Partner」を目指しています。(URL: <http://www.trans-cosmos.co.jp>)